

令和2年千葉市教育委員会会議
第1回臨時会会議録

千葉市教育委員会

令和2年千葉市教育委員会会議第1回臨時会会議録

日時 令和2年3月6日(金)

午後2時00分開会

午後2時25分閉会

場所 教育委員会室

出席委員	教	育	長	磯野	和美
	委		員	中野	義澄
	委		員	和田	麻理
	委		員	千葉	雅昭
	委		員	藤川	大祐

出席職員

教	育	次	長	神崎	広史	教	育	指	導	課	長	鶴岡	克彦							
教	育	総	務	部	長	布施	俊幸	生	涯	学	習	振	興	課	長	中島	千恵			
学	校	教	育	部	長	伊藤	裕志	文	化	財	課	長	滝田	希成						
生	涯	学	習	部	長	潮見	尚宏	保	健	体	育	課	担	当	課	長	山本	春樹		
中	央	図	書	館	長	安部	浩成	教	育	職	員	課	統	括	管	理	主	事	吉田	悦子
総	務	課	長	南	久志	保	健	体	育	課	課	長	補	佐	太	刀	川	裕		
教	育	職	員	課	長	柳橋	伸彦	総	務	課	課	長	補	佐	渡	邊	直	子		
学	事	課	長	山下	敦史	総	務	課	総	務	班	主	査	金	井	昌	樹			

書	記	総	務	課	主	任	主	事	安	藤	俊	介	総	務	課	主	任	主	事	松	元	秀	之
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

- 1 開会
磯野教育長より開会を宣言
- 2 会議の成立
過半数の委員の出席により会議成立
- 3 会議録署名人の指名
磯野教育長より千葉委員を指名
- 4 会期の決定
令和2年3月6日（1日間）とすることで全委員異議なく決定
- 5 議事日程の決定
議事日程を全委員異議なく決定
- 7 非公開審議の決定
議案第6号を非公開審議とする旨決定
- 8 議事の概要
 - (1) 報告事項
報告事項（1）新型コロナウイルス感染拡大防止について
南総務課長より報告があった。
 - (2) 議決事項
議案第6号 職員の人事について
柳橋教育職員課長より説明があった後、審議。全委員異議なく、原案どおり可決した。
 - (3) 発言の要旨
報告事項（1）新型コロナウイルス感染拡大防止について
磯野教育長 報告事項（1）「新型コロナウイルス感染拡大防止について」、
総務課長、説明をお願いします。
南総務課長 それでは、「新型コロナウイルス感染防止対策について」ご報告いたします。まず、市立学校の一斉休校について、小・中・高・特別支援学校の一斉休校についての国の要請を受け、検討した結果、次のとおり一斉休校を実施しております。まず、休校期間ですが、小・中学校は、3月3日（火）～3月16日（月）、高等学校は、3月4日（水）～3月16日（月）としております。次に、一斉休校期間における児童の受入れですが、小学校1・2年生及び特別支援学級の児童で、保護者が就労等により自宅待機が困難な場合、希望者に限って通学校での受入れを実施しております。なお、本日3月6日（金）以後は対象者を小学校3・4年生

にも拡大しております。また、3月10日(火)から希望者には、昼食に、業者による仕出し弁当を提供いたします。次に、ICT運用の前倒しによる学習支援ですが、個別学習ドリル「ドリルパーク」の運用を前倒しし、自宅学習を支援しております。次に、学校行事ですが、卒業式、修了式は、時間の短縮や出席者の絞込み等により実施し、その際には、十分な感染症予防対策をとった上で行います。次に、生涯学習施設の休館について、公民館、科学館、図書館、博物館などは3月3日(火)～3月16日(月)まで休館しております。なお、図書館及び公民館図書室では、予約本の貸し出し・貸出中の本の返却のみ実施しております。教育委員の皆様にはこの間ご心配をおかけしております。今後も情報提供してまいりますのでよろしくお願いいたします。報告は以上です。

磯野教育長 審議に移りますが、質問等含め、何かございますか。

藤川委員 千葉市が非常に良い形で一斉休校に対応していることは報道等でも出ておりますし、個別のご連絡においても適切な対応いただいているものと思います。今、心配していることは、3月16日までという期限的な措置となっておりまして、学校の先生や保護者、児童生徒においてもその先どうなるのか気になるころだと思えます。学校があるはずだったのに突然無しになったと言われても非常に困るじゃないかと思えますので、17日以降について、いつ頃どのように方針が出されるのか、検討されていることがあれば教えてください。

山下学事課長 ご指摘の部分については教育委員会の中で国の動向を注視しながら早急に決定していきたいと思えます。

藤川委員 ぜひ一週間前くらいを目途に発表するなど見通しを出していただければと思います。意見として申し上げます。

次に、ICTの前倒しについてですが、ICTの活用については、教育センターで関わらせていただいて、家庭での学習を含め研究しておりましたので、その成果が活かされるといいなと思っております。一方、ICTの活用となりますと、家庭でのネット環境、端末の状況、親御さんのお考え等でかなり差が出るのかなと危惧しております。現状で、ICTの活用について課題を把握しているのであれば教えてください。

伊藤学校教育部長 現在、ICT環境について様々な差が生じていることは承知しております。4月からの第2次CABINETの運用により、タブレット

を導入しますので、その状況を見ながら今後の家庭、子供たちへの対応について検討していきたいと考えております。

和田委員 現在、学校で預かっているお子さんは両親が働いているなど、それなりに事情があると思うのですが、(預かる)時間が長くなってくると、学校に行っている方が、授業を受けているというようなメリットがあるのではないかという声が今後出てくる可能性があると思います。子どもを行かせている家庭、行かせていない家庭両方に対する配慮を今後きめ細やかにお願いできればと思います。

山下学事課長 昨日私もある学校に行ってみりました。様子を見たところ、時間によってビデオを見たり、自分で持ってきた本を読んでいるという様子を先生方が見守っている状況でした。そういう状況についてはさらに周知徹底を図っていきたいと思います。

磯野教育長 私から1点。今回、受け入れをする際、若い先生も多いので出勤できないという状況も考えられました。そして保護者の要望も非常にあったという状況の中で今回このように対応していただいてありがとうございました。そのような中、今日から3、4年生の受け入れが始まった訳ですけれども、もし登校の状況を把握しているようだったら、概算で結構ですので教えていただければと思います。

山下学事課長 今まさに集計中で現段階での数値ですけれども、希望者は1年生が2,523人、2年生が2,301人、特別支援学級が200人、3年生が546人、4年生が369人という現状でございます。

磯野教育長 わかりました。1年生ではおおよそ大体想定の20%台の受け入れが続いているということですね。ありがとうございました。

磯野教育長 次に、議案第6号に係る審議に移りますが、以降の審議につきましては、非公開となりますので、傍聴人の方及びあらかじめ指定した者以外の事務局職員は退出をお願いいたします。

(傍聴人及びあらかじめ指定した者以外の事務局職員、退出)

磯野教育長 審議を再開します。

議案第6号 職員の人事について

磯野教育長 議案第6号「職員の人事について」、教育職員課長、説明をお願いします。

柳橋教育職員課長 議案第6号「職員の人事について」ですが、当該議案は令和2年3月31日付け、及び同年4月1日付け千葉市立小学校、中学校及び特別支援学校の校長及び副校長、教頭の管理職人事発令につきまして、千葉市教育委員会組織規則第8条第4号の規定に基づき、議決を求めるものでございます。本年4月1日付の管理職の人事発令におきましては、「令和元年度末及び令和2年度公立学校職員人事異動方針」に基づき、特に次の事項に配慮しました。

(1) 大幅交替期を踏まえ、特に責任感と管理能力に優れ、高い識見を有した管理職の登用に努めたこと。(2) 本市学校教育の安定的運営のために、再任用校長を継続3名、新規7名、計10名を登用したこと。(3) 教育効果を高め、調和的な学校運営が行われるよう、適材適所の管理職人事を推進したこと。(4) 女性管理職の登用について、積極的に推進したこと。なお、管理職登用にあたり、原則、同一校での昇任は行っておりません。それでは、お手元の人事異動一覧に従いまして「校長の部」から説明いたします。まず、1ページをご覧ください。最初に「退職」ですが、「寒川小学校、五味 秀夫」はじめ37名でございます。内訳としては、小学校24名、中学校13名であり、そのうち「稲毛小学校、吉岡 龍子」はじめ4名の女性校長が退職となります。なお、退職校長37名の平均在職年数は、約2.7年となっております。次に2ページをご覧ください。「2新任」ですが、現「教育センター 主任指導主事 佐藤 隆弘」を生浜小学校 校長に昇格させるのをはじめ、27名を昇格させたいと考えます。内訳としては、小学校18名、中学校8名、特別支援学校1名でございます。新任校長のうち、最年少は、現「教育職員課 主任管理主事で、千城台南小学校 校長 長谷川 信」はじめ2名の●●歳、また、●●歳の校長は、現「みつわ台北小学校 教頭で、横戸小学校、校長岩瀬 雄三」はじめ9名でございます。また新任校長の平均年齢は、約56.0歳でございます。女性の登用でございますが、新任校長は5名で女性校長の全体の数は27名となり、昨年度より3名の増となっております。次に、「3転出」でございますが、県との人事交流を終えて、現「高洲第三小学校校長 武井 康至」が習志野市立鷺沼小学校校長として転出し、新たな交流として、現「教育職員課 管理主事、細野 正子」が船橋

市立芝山東小学校長へ、現「瑞穂小学校 教頭、石井 雅代が松戸市立幸谷小学校長へ、現「学事課 管理主事 矢代庸一」が市原市立湿津小学校へ新任校長として赴任いたします。また、「4 転入」ですが、人事交流を終える現「松戸市立新松戸南小学校長 花澤 修志」が稲毛小学校長へ、現「市原市立市東第一小学校 廣瀬 敦子」が大巖寺小校長として転入いたします。さらに、「5 採用」ですが、こちらも県との人事交流で、現「市原市立国分寺台中学校 教頭 宮原 尚」を高洲小学校長として、採用するものがございます。次に3 ページをご覧ください。「6 配置換え」ですが、現「第二養護学校 校長、谷 直樹」を院内小学校校長に配置換えするのをはじめ、11 名を配置換えいたします。内訳ですが、小学校9 名、中学校2 名です。次に「7 再任用」ですが、現「登戸小学校、校長 山本 幸人」を稲丘小学校 校長に再任用するのをはじめ、10 名を校長として再任用いたします。内訳は、現任校が7 名、配置換えが3 名となっております。「8 行政から学校への配置換え」ですが、教育委員会から、再度、校長として学校現場に転任するのは、現「教育支援課 課長、木内 克英」を寒川小学校校長に配置換えするのをはじめ、5 名です。この5 名の校長相当職としての事務局在職年数は、平均2.2 年となっております。次に「9 学校から行政へ」ですが、学校長から教育委員会事務局に入る者です。現「高洲第四小学校、校長 甲斐安弘」はじめ5 名です。これらの者の平均年齢は55.8 歳 5 名すべてが、以前に本市の教育委員会事務局を経験しております。ここまでが校長の異動です。校長の異動にあたっては、学校規模や学校の状況、また校長としての経験年数等を配慮するとともに、過去に勤務経験があり学区を熟知している学校であるか、また、研究指定校の有無や生徒指導上の課題等を勘案しながら、専門教科やこれまでの経験、実績を踏まえて適正配置に努めたところがございます。また、特別支援学校や特別支援学級設置校については、特別支援教育に長けた校長を配置するなど、配慮したところがございます。次に、4 ページ副校長についてですが、現「小中台小学校 教頭 鈴木 章史」を稲毛高校附属中学校へ新規に採用いたします。次に、5 ページ「教頭の部」でございますが、「1 退職」ですが、「大宮小学校、教頭 佐藤 匡司」をはじめ10 名で、全員が定年退職でございます。「2 降任」につきましては参考までに掲載させていただきました。6 ページをご覧ください。

「3 新任」でございますが、現「教育指導課 指導主事 平澤 典之」を新宿小学校 教頭に昇格させるのをはじめ、42 名を昇格させたいと考えます。内訳は、小学校 28 名、中学校 13 名、特別支援学校 1 名で、昇格者の平均年齢は、47.7 歳で昨年より 2 歳若くなりました。最年少は●●歳で現「花園小学校 教諭 多田 幸城」をはじめ 3 名です。なお、管外で教頭になる最年少は、現「おゆみ野南小学校 教諭 清田 高史」をはじめ●●歳で、2 名となります。最年長は●●歳で現「おゆみ野南中学校 教諭 齋木 淳」となっています。また、女性の登用ですが、現「養護教育センター 指導主事 山路 里美」はじめ 11 名です。これにより、令和 2 年度の女性教頭は今年度 66 名から 4 名増え、70 名となりました。次に、7 ページをご覧ください。「4 転出」ですが、県との交流として、現「学事課 管理主事 樋口 光」が松戸市立東部小学校、現「おゆみ野南小 教諭 清田 高史」が市原市立市西小学校、現「高浜海浜小 鈴木 剛史」が柏市立松葉第一小学校へそれぞれ新任教頭として転出いたします。また、「5 転入」ですが、県との交流を終えて、現「松戸市立牧野原小学校 教頭 永澤 康明」が都小学校教頭、現「市川市立大洲小学校 教頭 紫雲 友紀子」が都賀小学校教頭、現「船橋市立三山東小学校 教頭 高橋 貴子」が検見川小学校教頭へ、現「船橋市立市場小学校 教頭 森山 静香」が、川戸小学校教頭へ、それぞれ帰任いたします。次に「6 採用」ですが、県との人事交流により「市原市立平田小学校教諭 松丸 和義」が幕張東小学校 教頭として採用になります。8 ページをご覧ください。「7 配置換」ですが、「畑小学校、小熊 繁」をはじめ 38 名です。内訳は、小学校 24 名、中学校 13 名、特別支援学校 1 名です。校長の配置換えと同様、経験年数、教科等の専門性、学校規模等、様々な要件を考慮して、適材適所の配置に努めるとともに、新任の教頭については校長経験者との組み合わせ、そして、教頭経験者について新任の校長と組み合わせるなど、校長・教頭の経験年数に応じてバランスのとれた配置となるよう配慮したところであります。9 ページをご覧ください。「8 行政へ」ですが、教頭職から教育委員会事務局等へ異動する者で、現「都小学校、教頭 山下 拓（ひろむ）」をはじめ 17 名です。これらの者の平均年齢は 52.1 歳です。「9 行政へ 学校から管外行政」ですが、現「金沢小学校 教頭 光田 太一」が市原市教育委員会に 「1

0 行政へ 管外学校から行政」ですが、現「柏市立柏第三小学校 教頭 高山 邦美」が千葉市教育委員会に「11学校へ 行政から学校」ですが、現「サポートセンター担当所長補佐 千葉 秀雄」が高等特別支援にそれぞれ異動になります。管理職の推移につきましては、別表のとおりですので、ご確認ください。以上でございます。

磯野教育長 審議に移りますが、質問等含め、何かございますか。

磯野教育長 ご質問もないようですので、議案第6号「職員の人事について」を、原案どおり可決したいと考えますが、如何でしょうか。

(「はい」という声あり)

磯野教育長 ご異議ないようですので、原案どおり可決とします。

9 その他

(1) 第3回定例会は第3水曜日の3月18日 水曜日 午後2時からからとした。

10 閉会

磯野教育長より閉会を宣言